

New Creation Church in Kyoto since 1997

Miracles



2020年2月2日号 No.1191

生きる目的！

主管牧師 藤林イザヤ

2月に入りました。2020年も、着実に前進していますね。最近、祈り会の中で、深く感じるがありました。それは、祈りは積まれていきますと、マンネリするどころか、より熱くなる、ということです。

さらに、祈っているからこそ、開けてくることも多いのです。先日、半身が動かない方の話を、丁寧に伺う機会がありました。今まででしたら、そんなに食い入るように聞いたかな？と、反省したほどです。

でも、どうしてこんなに関心が高いのか？気になるのか？グッと受け止めて行くのか？と、考えてみましたら、間違いなく、毎週、毎週、祈禱会で癒やしを祈っているからだ、ということに思い至ったのです。

以前でしたら、ここまで食い入るように傾聴することはなかったかも知れないです。でも、半身が動かない方のために祈ります。すると、そういう方に、神様が何を聞いて下さるのか？ということに、大きな関心を抱くようになるのです。それが、こうした話を丁寧に、食い入るようにお聞きすることに繋がります。

祈らせていただいている恵みだなと思いました。同時に、もう一つ気づきが与えられました。人生は、健康であることが、目的では無い、という真理です。健康は大事です。できる限り、健康で過ごせることは、素晴らしいことです。でも、目的では無い、のです。

人生の目的は、それぞれに与えられています。シンプルには、ほんとうにやりたい！！と思えることがあるなら、そこに生きる目的があるものです。ならば、やりましょう。取り組みましょう。挑戦しましょう。それでこそ、生きた甲斐がある！！からです。

2020年2月2日(日) 聖日礼拝 11時00分

主題『謙虚に生きる!』

説教者：藤林イザヤ

聖書箇所 ヨハネ伝 7.25-27

25 さて、エルサレムの人々の中には次のように言う者たちがいた。

「これは、人々が殺そうとねらっている者ではないか。26 あんなに公然と話しているのに、何も言われない。議員たちは、この人がメシアだということを、本当に認めただけではなからうか。」

27 しかし、わたしたちは、この人がどこの出身かを知っている。メシアが来られるときは、どこから来られるのか、だれも知らないはずだ。」

<知っているつもりの人々!>

イエスは突然姿を現し、エルサレムの人々に教え始められた!

→人々は動揺して、ユダヤ教の当局が容認したのか?といふかった!

⇒イエスの出自を知っている!と主張する者たちがメシア性を否定!

ヨハネ伝 7.19-24

28 すると、神殿の境内で教えていたイエスは、大声で言われた。「あなたたちはわたしのことを知っており、また、どこの出身かも知っている。わたしは自分勝手に来たのではない。わたしをお遣わしになった方は真実であるが、あなたたちはその方を知らない。29 わたしはその方を知っている。わたしはその方のもとから来た者であり、その方がわたしをお遣わしになったのである」

30 人々はイエスを捕らえようとしたが、手をかける者はいなかった。イエスの時はまだ来ていなかったからである。

31 しかし、群衆の中にはイエスを信じる者が大勢いて、「メシアが来られても、この人よりも多くのしるしをなさるだろうか」と言った。

<イエスを信じる人々！>

知っているつもりの人々に向かって、神に遣わされた者だと開示！

→イエスの口を封じようと捉えようとしたが、時が来ていない！

⇒中には、イエスのことをメシアとして信じようとする人々もいた！

(メッセージ・ポイント)

①知っていることを、

() 化しよう!

C f) I コリント 8:2

2 自分は何か知っていると思う人がいたら、その人は、知らねばならぬことを
まだ知らないのです。

C f) I コリント 13:9

9 わたしたちの知識は一部分、預言も一部分だから。

② 神の約束の（ ）は

必ず到来する！

C f) ヨハネ伝 7.6

6 そこで、イエスは言われた。「わたしの時はまだ来ていない。しかし、あなたがたの時はいつも備えられている。

C f) ヨハネ伝 7.8

8 あなたがたは祭りに上って行くがよい。わたしはこの祭りには上って行かない。まだ、わたしの時が来ていないからである」

藤林邦夫師 3 分間メッセージ 『雪の朝』

朝、起きて、外の明るいのに気づきます。

やはり雪が積もっています。

寒そうだと思うと身が縮みます。どうも雪は苦手です。家の中から見ている分には良いのですが、外へ出るとなると、おっくうな気がするのです。

「雪や こんこん あられや こんこん

降っても降っても まだ降り止まぬ

犬は喜び 庭駆け回り 猫はこたつで 丸くなる」

小さい頃の童謡がよみがえります。犬は子どもで、猫は年寄りのようです。

何となく雪を敬遠する気持ちの働くのは、年を取ってきた証拠かなと思ったりしました。

ホザナ園へ行くと、先生が「もう少し積もってほしかったです。子どもたちと雪だるまを作りたいかったものですから」と言っていました。

若い先生には、雪は喜びをもたらすのです。当然そうでないといけません。

私も大雪の朝、子どもたちを誘って、雪を転がして雪の玉をつくり、雪だるまを作ったことがあります。雪は一種の日常から離れた興奮を起こさせるものです。

雪合戦、雪投げなどは、誰からともなく始まるもので、特に親しい間柄では、はなやかな笑い声の絶えない一時となります。

「女教師も 出て雪投げの 大戦さ」(牛尾泥中)とか、「好かれたる 教師は的や 雪合戦」(佐伯敬続)などの句は、その間の消息を伝えます。

御言葉にも「主は雪を羊の毛のように降らせ、霜を灰のようにまかれる」(詩編 147.16)とあります。雪は主の創造の業の一つです。全地が雪でおおわれる時、その厳かで美しい光景に胸を打たれない人はありません。雪は神の正しさを現します。正しい神の支配しておられる世界であることを、あらためて教えてください。雪を見て、主をほめたたえることは、正しい者にふさわしいことであります。

★今週の予定

2020年2月6日(木) BLD 祈祷会 19:30- アバハウス2階
楽しみにしながら、心を合わせて祈りましょう。

★礼拝のご案内

日曜日 教会学校・New Creation Seminar 9:30- アバハウス3階
聖日礼拝 11:00- アバハウス1・2・3階
手話礼拝 11:00- アバハウス1階(第三週目の聖日礼拝)
支援礼拝 13:30- アバハウス2階
ろうあ者学び会 14:00- アバハウス3階(第三週日曜日)
木曜祈祷会 19:30- アバハウス2階

★2月の予定

5日(水) ミラクワ定期練習 アバ2階 10:00-
6日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
9日(日) ミラクワ定期練習 アバ2階 15:00-
13日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
19日(水) ミラクワ定期練習 アバ2階 10:00-
20日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
23日(日) ミラクワ定期練習 アバ2階 15:00-
27日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
29日(土) ミラクワ・ワークショップ アバ2階 15:00-

◆2020年1月30日のBLD 祈祷会出席者数 《合計23名》

◆2020年1月26日(日)の礼拝出席者数 《合計53名》
CS…5名 礼拝…35名 Zoom…13名

京都中央チャペル (αββα - HOUSE)

〒604-0845 京都市中京区烏丸御池上る二条殿町540

Tel: 075-229-3058 Fax: 075-229-3059

<http://www.chuochapel.com>

郵便振替 01090-3-52922 名義：京都中央チャペル